

富士ゼロックス製ソフトウェアDocuWorks上で
CAD図面データの一括出力機能を提供するプラグインソフトウェアです

キャレット

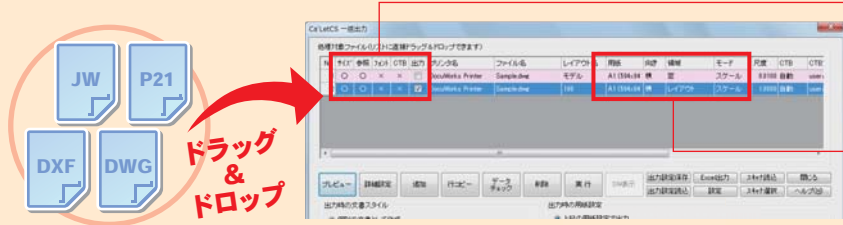
Ca'Let® **CS**

*CADデータのエラーを「素早くチェック!」
プリンタやDocuWorksへ「一括出力!」*

Ca'Let CS の主な機能

- 不足ファイル等のエラーチェック
- DocuWideシリーズへの直接出力
- 窓指定領域の出力
- 長尺図面の出力
- 出力データの明細をExcelへ出力
- 出力設定情報の保存と読み込み
- 印刷禁止DocuWorksデータの作成

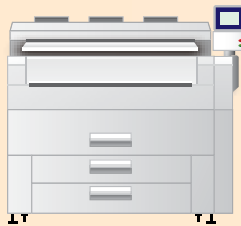
CADデータ一括出力



- 用紙サイズが自動判別できない図面や外部参照ファイル、フォントファイル、ペン設定ファイルなどの出力に必要な外部ファイルの不足をドラッグドロップでチェックできます。
- CADデータから印刷設定情報を取得して、用紙サイズやスケール、窓など出力領域を自動設定できます。

対応機種へ直接出力

富士ゼロックス製のDocuWideシリーズ（対応機種のみ）へ直接出力することができます。



窓印刷出力

ビューアから任意の矩形を指定して、図面上の指定領域を出力することができます。



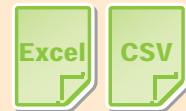
DocuWorksへ出力

長尺図面をDocuWorksへ出力することができます。



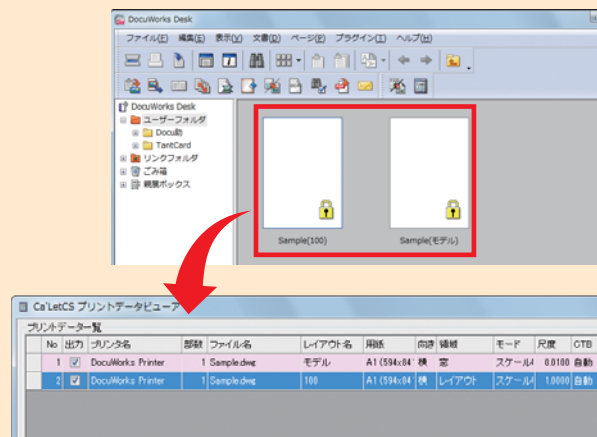
テキストファイル出力

出力対象のファイルのリストをExcelファイルへ出力。CSVファイルで出力設定情報の保存・読み込みができます。



プリントデータビューア

【Ca'Let CS】で出力したDocuWorksデータを一括出力できます。



Ca'Let CS 活用事例

大量のCADデータを取り扱う出力サービス業様では【Ca'Let CS】をご導入後、業務各フェーズの効率化にご利用いただいております。

- 入稿**
- データチェック** 入稿されたCADデータの不足ファイルをチェック
- 出力** DocuWideシリーズへの一括出力
- 出力確認** 出力校正はDocuWorksデータで確認
- 明細作成** 出力明細用のExcelデータを出力
- 納品**

動作環境

オペレーティングシステム	Microsoft® Windows® 10 日本語版、Microsoft® Windows® 8.1 日本語版 Microsoft® Windows® 7 日本語版 ※ 64bit版では32bit互換モード（WOW64）で動作します。 ※ Windows® 8.1/10 デスクトップモードにて動作の確認を行っております。 Windows® RT(Microsoft Surface など)での利用は動作保証外です。 なお、タッチパネル操作には対応していません。
対象ハードウェア	上記オペレーティングシステムが正常に動作するハードウェア メモリ …… 32bit版は1GB以上、64bit版は2GB以上 ディスク容量 …… インストールに約70MB インストール時にCD-ROMドライブが必要 スクロールマウスが必要
必須ソフトウェア	富士ゼロックス DocuWorks 6.2以上 日本語版

対応データフォーマット

CADデータ (*1) (*2)	AutoCAD	DXF	R9~R14, 2000~2016
		DWG	R12~R14, 2000~2016
	JW-CAD	DWF	Ver.4~6
		SXF	P21, SFC SXF Ver.3.1
画像データ	BMP, JPEG, TIFF, PNG, GIF, JPEG2000, FPX, PCX (形式によって未対応)	JWW, JWC	Ver.2.20~7.00

*1 バージョンによって未対応な属性や要素がありますので再現結果が異なるものがあります。
*2 2次元データのみ対応。

※ 商品の仕様、外観等は、改良のため予告なく変更する場合があります。また、商品の色調は、フィルム、印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。



開発・販売元
株式会社下田OAシステム

リゾートオフィス風未来
〒415-0029 静岡県下田市碓石ヶ浜718-229
URL <http://www.shimoda-oa.co.jp/>

お問い合わせはこちらへ info_plugin01@shimoda-oa.co.jp